

製品・技術・サービスの概要

■透明ガラスヒーター

ガラスに透明導電膜を蒸着し、通電させると透明なまま発熱します。対象物を加熱しながら観察したりレーザーによる分光分析など光学解析したりすることができます。

■バイオ・ケミカル・メディカル分野における光と熱を同時に評価する用途において、加熱プロセスを「見える化」します。

セールスポイント

- 透明なまま200℃まで上昇する加熱能力が特長で、温度変化に強く経年劣化も無く、安定した熱源として活用できます。
- 生化学に用いる40℃近辺では省電力で高精度に加温します。
- 様々な用途のユニットに組み込んだ商品として製造販売しています。

再生医療分野における用途

- 顕微鏡で観察しながら培養する超小型インキュベーターに適用しています。ガス制御技術も有しており、CO₂やO₂の濃度制御も可能です。
- 特注を柔軟に賜っており、特定の培養プロセスに特化した装置や自動培養装置への組み込みに対応しています。

メッセージ

- 特異的な装置を探しても費用や納期の面で諦めていたら、弊社に一度ご相談ください。迅速で柔軟にご対応します。

